

平成27年度

上真野小学校 学校図書館支援活動記録

学校図書館支援員 佐藤 菜摘

1 学校図書館の概要

学校の紹介

耐震改修工事を終えて2年目の図書室である。児童の図書室利用も多いが、読みやすい本・雑誌・コミックの利用が多く感じられる。

平成27年度児童数

1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
17名	17名	17名	23名	21名	21名	116名

学校派遣日数 月・火・水曜日 週3回

図書担当教員 遠藤 可菜子先生

学校図書館蔵書数（4月当初） 6,011冊

学校図書館受入冊数（3月末時点） 530冊

うち 市費購入冊数及び金額 158冊（239,334円）

うち 杉並文庫購入冊数 208冊

うち PTA図書費購入冊数 8冊

うち 寄贈資料冊数 156冊

2 平成27年度の課題及び目標

課題①図書室をあまり利用しない児童への対応が必要。

②貸出・返却以外の委員会活動支援が不足している。

③低学年に対する読書支援活動が不足している。

目標①多くの児童が利用したいと思う図書室の環境づくりをする。

②委員会支援活動を充実させる。

③低学年向けに本の紹介や読み聞かせ活動を行えるようにする。

3 活動の方針

①読書を楽しむきっかけを作る。（企画やイベント）

- ・図書室以外の場所での掲示。
- ・児童個人利用冊数と傾向の把握。
- ・分類・利用に適した配架場所に変えていく。

②読み聞かせ指導

- ・貸出以外の整理や本の整備の仕方を覚えてもらう。

③ポップの作成、本の場所や面だしを変える。

- ・図書委員会児童へ読み聞かせ絵本の提供。

学校図書館年間活動計画（スケジュール）

月別	蔵書管理・図書活用・読書指導	児童図書委員会活動内容	中央図書館との連携
4月	担当教諭との打合せ 貸出準備 図書室利用オリエンテーション 貸出開始（～3月）	委員会集会	図書の借用開始（～3月） 第1回学校図書館支援会議
5月	杉並文庫選書	本の貸出・整理	第2回学校図書館支援会議
6月	企画展示・掲示物作成	本の貸出・整理	
7月	夏休み貸出準備 夏休み貸出	本の貸出・整理 読み聞かせ	
8月	杉並文庫受入	本の貸出・整理	第3回学校図書館支援会議
9月	企画展示・掲示物作成	本の貸出・整理	
10月	市費選書	本の貸出・整理	生活科授業での中央図書館案内（2年生） 第4回学校図書館支援会議
11月	市費受入	本の貸出・整理 学級文庫入替	
12月	冬休み貸出準備 冬休み貸出	本の貸出・整理 読み聞かせ	第5回学校図書館支援会議
1月	企画展示	本の貸出・整理	
2月	企画展示 総合学習「卒業」をテーマにした 読み聞かせ（6年生）	本の貸出・整理	第6回学校図書館支援会議
3月	企画展示	本の返却 除籍	第7回学校図書館支援会議

4 年間活動内容

1年間の主な活動記録

1学期

図書室内に置いていた新聞を、中高学年への利用を進めるため3階中高学年教室横の廊下に移動した。（写真1）



（写真1）

中高学年教室の廊下前に設置した新聞

図書室をより使いやすいものにするため、各分類の書架整理を徹底して行った。

また、本の帯をつくる授業では、図書室の資料を提供した。(写真2) そのほか、読書への意欲を高めるための書架整理とサインの工夫を行った。(写真3)

(写真2) 5年生調べ学習(本の帯を作る)



(写真3) 面出しを増やした書架



1学期は定期的に面だしの図書を変え、新しい支援員に慣れてもらうため図書室に訪れる児童へは好みを聞く、それぞれに本を紹介する、廊下にお知らせや支援員からのメッセージを掲示するなど積極的な交流を心がけた。(写真4)

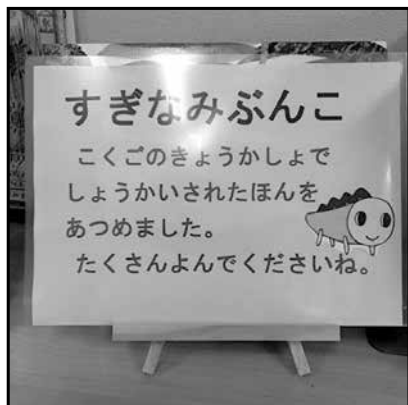


(写真4) 廊下にお知らせを掲示

2学期

3年目の杉並文庫は教科書の変更に合わせ新しい教科書で紹介されている図書を選書することにした。各学年の教室に常設する。(写真5・6)

(写真5) 教室内に設置した掲示



(写真6) 2年生の教室に置いた杉並文庫



内容を説明したポップを作成し、子ども達の興味を引く工夫を行った。特に絵本は、低い棚に設置しポップも平仮名をつかって作成し、低学年の児童でも手に取りやすいようにした。また、カウンターに「支援員おすすめの本」として毎日1冊ずつ図書室内の図書を選び、面だしを行った。(写真7・8)



(写真7)

本の紹介を書いたポップ。
ぬいぐるみも一緒に置いたところ、低学年の児童からとても人気のある本になった。

(写真8)

支援員からのおすすめの一冊として、毎日一冊カウンターに面だしをした。物語以外からも万遍なく選び、様々な図書と出会うきっかけを作る工夫を行った。



雑誌が平積みになっており、手に取る児童が少なかったため、見開き台を利用して内容を紹介する展示を行った。

また、バックナンバーは棚に移動し、雑誌の最新号を面だしで並べた。(写真9・10)

(写真9) 平積みしてある状態の雑誌



(写真10) 見開き台を使用し、最新号の面だしを行った。見開き台の中の雑誌は、一週間ごとに交換した。



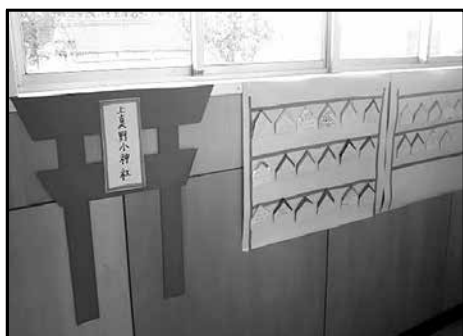
雑誌・新聞

- ・毎日小学生新聞
- ・子供の科学
- ・月刊おりがみ
- ・ちゃぐりん
- ・ねーねー
- ・ディズニーファン
- ・週刊マンガ日本史
- ・小学一年生
- ・小学二年生

3学期

本を2冊借りると絵馬を1枚書くことができる「本を読んで絵馬を奉納しよう」企画を行った。今年の目標や願い事を書いた絵馬を図書室前の廊下に展示した。本を借りていく児童が増えたほか、展示された絵馬を見ようと図書室に足を運ぶ児童が多く見られた。(写真11)

(写真11) 廊下に飾られた絵馬とそれらを眺める児童



5 中央図書館サポート職員による支援内容

- ・選書のアドバイス・本の分類の確認。
- ・展示物のアドバイス。
- ・季節飾り・展示用スタンド（ポップスタンド・ブックスタンド）の作成。
- ・配架アドバイス。(8月来校)

6 学校図書館利用実績

(1) 年間貸出冊数

① 個人貸出冊数

	1年 (1クラス)	2年 (1クラス)	3年 (1クラス)	4年 (1クラス)	5年 (1クラス)	6年 (1クラス)	総合計
年間合計	116	309	228	318	243	318	1532
一人あたり	6.8	18.1	13.4	13.8	11.5	15.1	13.2
昨年度比	29.4%	64.9%	116.9%	104.9%	36.5%	87.6%	63.9%

※1 1人1冊1週間の貸出

② 学級文庫貸出冊数

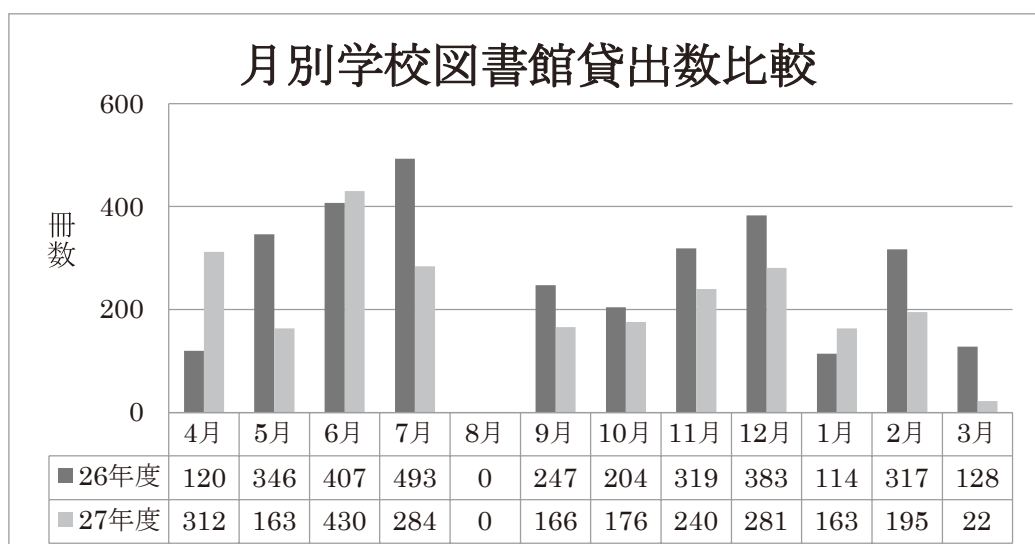
	1年 (1クラス)	2年 (1クラス)	3年 (1クラス)	4年 (1クラス)	5年 (1クラス)	6年 (1クラス)	総合計
学年合計	94	68	122	112	214	88	698
昨年度比	0%	0%	81.3%	74.7%	142.6%	58.7%	116.3%

③ 調べ学習等貸出冊数

	1年 (1クラス)	2年 (1クラス)	3年 (1クラス)	4年 (1クラス)	5年 (1クラス)	6年 (1クラス)	総合計
学年合計	21	28	47	9	24	22	151
昨年度比	0%	100%	174.0%	0%	0%	81.5%	184.1%

(2) 学校図書館利用実績比較

表1 月別貸出冊数の比較



今年度からコミックの利用を図書館内のみにしたことや、市立図書館からの貸出リクエストにコミックの依頼が殺到したため、市立図書館からの貸出を停止したことにより、全体的な貸出冊数が昨年度に比べ減少した。また、教科書で紹介された図書を各学年に常時学級文庫として置くようにしたため、学年によっては学級文庫の入れ替えを行わないところがあったことも、減少の原因と考えられる。

7 本年度の成果及び来年度に向けた課題

(1) 本年度の成果

- ・本の表紙が見えるように面だしを中心とした配架にすることによって、本を手にする児童が多かった。特に、支援員おすすめの本としてカウンターに出した図書は興味を持つ児童が多く、その本を借りたり他のおすすめはないかと聞かれたりと、図書を通して積極的に交流を持つことができた。
- ・調べ学習など、授業で図書室を利用する機会が増えた。同様に図書室内の資料貸出の依頼も増

えている。

(2) 来年度に向けた課題

- 支援員による読み聞かせやブックトークを行い、様々な図書に触れ合う機会を設ける。特に低学年に向けて、図書室利用促進も兼ねて行いたい。
- 中央図書館リクエスト再開の検討。以前はコミックのリクエストが殺到したため一旦中止としたが、児童から学校図書室に無い9類の図書のリクエストがあがったため、コミック以外など制限をつけて対応していきたい。
- 図書だよりの発行。
- 図書室の利用の仕方（借りられる本の冊数など）について問われることが多かった。オリエンテーションをしっかりと行い、図書室内に利用の仕方についてポスターを掲示したいと考えている。